

暑中お見舞申上げます

今年の夏は長引いた梅雨のせいか、暑さ知らずでしたがそろそろ本格的に暑くなり始めたように思います。

この夏で事務所は開設して満27年となりました、驚くほどに早く時間が経っていることを痛感しております。ここ最近多くなった改修のための調査は現在も継続して行う機会を得て、多くの施設でこういった業務が求められていることを実感として受け止めています。調査に基づいた実現性の高い提案をしなければなりません。

暑い夏を皆様もお元気で過ごしてください。

A.T.Network 代表 近江 哲朗

ウェスタ川越は来年度からの指定管理者を公募中です

平成27年春に開館したウェスタ川越は今年満4年となり現在5年目となっています。当初から指定管理者「NeCST」によって運営されてきましたが来年には指定期間が終了するために現在来年度以降の指定管理者の公募が始まっています。

5年はあっという間に過ぎ、当方としては継続して指定管理者のモニタリングを行ってきました。確かに運営機関の傍で色々見ていると良い面も宜しくない面も見えてくるもので、次期指定管理者として相応しいかと問われると胸を張って答えられないような、このままでも良いような複雑な心境です。

最初の5年と、5年後～10年後では施設のハードウェアの状況は大きく異なります。劇場機能を構築している舞台設備において耐用年数が5年未満という機材等はほとんど見当たりませんが、5年後～10年後では耐用年数が過ぎて劣化が顕著になる機材類も多く見られるようになります。例えば液晶ディスプレイを考えてみてください、家庭の液晶テレビでも10年間問題なく使える事例は多くない筈です。つまり初期の5年間は放置できていたものが5年後～10年後では同じように放置することができないといった状況になる訳で、更に年数を重ねると指定管理者にかかる監視負担は大きくなります。

まずは優秀な指定管理者が選定されることを祈ります。



設計：佐藤総合計画

写真－A. T. Network

田村市文化センターの調査を始めました

福島県田村市、東北新幹線を郡山で下車して磐越東線（ゆうゆうあぶくまライン）でいわき方向へ4駅、乗車時間ほぼ30分で船引駅へ到着します。

市町村合併で田村市となる前（平成4年）に開館した現・田村市文化センターは開館して30年が近づいており、今年度市からの委託を受けて舞台設備を中心に調査を行い、その上で改修のための提案をするべく現在張り切って進行中のプロジェクトです。

新築の場合と大きく異なることは、新築では運営機関や利用者の顔などは見えぬままに進行する場合があります。このことに対して、改修のための調査では既に運営機関があり舞台技術者や利用者の声も聞きながらの作業となるためとてもやりがいのある作業が実現します。

実現性の高い提案を目指して奮闘中です。



運営：田村市（直営）

写真－A. T. Network

編集後記（近江）

長かった梅雨のおかげで暑さとの闘いはほとんど無いままでしたが、高い湿度と気圧の乱高下は身体に堪えません。この夏で私は63歳になります。そのせいもあってか少々故障もあり、身体的経年劣化と闘っています。（近江）

夏季休暇のご案内

この夏は13日（火）～16日（金）を夏季休暇とさせていただきます、また個人的に時期をずらして変則的の休暇も考えておりますので悪しからずどうぞご了承ください。
尚、メールによる連絡は常に受信できるようにしております。